

【記載例】

様式第1号（第7条関係）

令和〇年〇月〇〇日

（宛先）秋田市長

申請書等の書類の記載には、消えるボールペン、鉛筆等の筆記具は使用できませんので、ご注意ください。

申請者 千〇一〇－八五六〇
（所有者等）住所 秋田市山王一丁目1番1号
フリガナ アキタ タロウ
氏名 秋田 太郎
電話（〇一八）八八八－五七六九

危険ブロック塀等除却支援事業補助金交付申請書

秋田市危険ブロック塀等除却支援事業補助金交付要綱に係る補助金の交付を受けたいので、同要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

また、本申請に係る諸問題が発生した場合は当事者間で解決します。

記

塀の所在地	秋田市山王一丁目1番1号
危険ブロック塀等の概要	(厚さ) 12cm (高さ) 1.05 m ^(※) (延長) 8.50 m ^(※) (種類) <input type="checkbox"/> れんが造 <input type="checkbox"/> 石造 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック造 <input checked="" type="checkbox"/> 補強コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> その他()
除却工事等に要する費用	200,000 (a) 円
補助金の交付申請額	133,000 (b) 円
除却工事等の概要	<input checked="" type="checkbox"/> ア 危険ブロック塀等の全てを除却する工事 <input type="checkbox"/> イ 危険ブロック塀等の高さを60cm未満に減ずる工事 <input type="checkbox"/> ウ 危険ブロック塀等の基礎を除く全てを除却する工事
着工予定年月日	令和〇年 〇月 〇〇日
完了予定年月日	令和〇年 〇月 〇〇日
要綱第7条第2項の区別	<input type="checkbox"/> 要綱第7条第2項(ただし書を除く) <input type="checkbox"/> 要綱第7条第2項ただし書に該当 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱第7条第2項に該当しない

(b)は、(a)又は延長×8万円のいずれか少ない額に2/3を乗じた額(千円未満切捨て)で、20万円を超える場合は20万円となります。

ウの場合は残存部分が倒壊のおそれがないと判断できる構造計算書等の添付が必要です。

法人又は個人事業主の事業経費として工事を行う場合、該当する可能性があります。

添付書類

- 対象工事を行う場所の付近見取図
 - 危険ブロック塀等を所有する者であることが確認できる書類（固定資産課税台帳兼名寄帳、納税通知書、建物登記事項証明書等）の写し
 - 市税の完納が確認できる書類（納税証明書等）の写し又は市税納付に関する調査同意書（様式第2号）
 - 要綱第2条第3号に定める耐震診断等の結果の写し
 - 危険ブロック塀等の状況が確認できる写真（全景、高さ、傾斜や亀裂等が確認できるもの）
 - 除却工事等に要する費用の見積書の写し（除却工事等以外の工事がある場合は、補助の対象となる除却工事等に要する費用と区別されていること）
 - その他市長が必要と認める書類
- ※高さおよび延長は、小数点第二位（第三位以下切捨て）まで記入すること。

【注意】

押印のない書類を訂正する場合は二線で訂正のうえ、以下を記載してください。ただし軽微なものに限ります(金額の訂正は不可)。

1 訂正年月日 2 訂正者の氏名、連絡先 3 訂正理由